

case 4 大人も子供も楽しい家

## 高台からの景色と空を独り占め。 外空間と一体になったオープンリビング

東京・町田市 Sさんの家 設計／堀内 雪  
家族構成／夫36歳 妻32歳 長男4歳 長女1歳 本体工事費／2200万円





窓の向こうに空と周囲の街並みが  
広がる開放的なリビング。脚がつ  
いた軽快なデザインのキッチンを  
セットし、窓には、リビングとキッ  
チンお揃いの木製ブラインドをつ  
けることで、LDKが統一感のあ  
る居心地のいいスペースになった



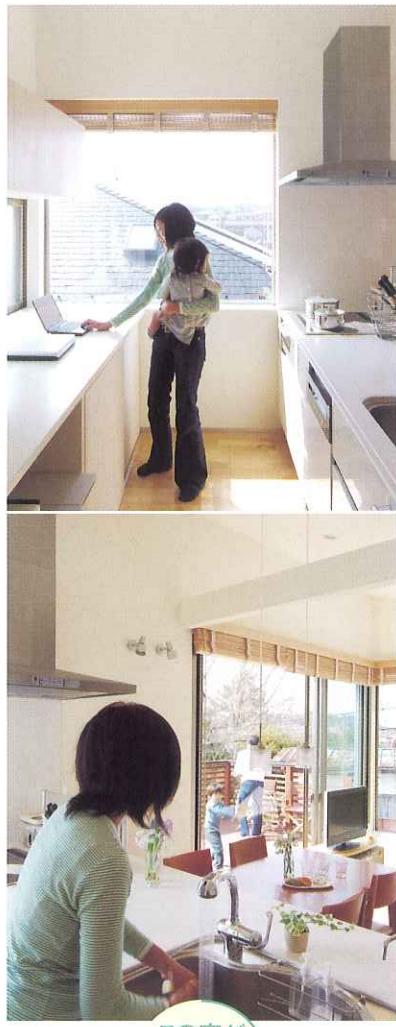
白がベースだから、カラフルな雑貨や四季折々の花が映える。キッチンも白でまとめ、レンジフードもシンプルなデザインに。「以前は独立型だったので、開放感のあるキッチンがうれしい。子供たちから目が離せないので、本当に助かります」(妻)

### キッチンが住まいの真ん中。 窓の外に広がる景色を見ながら料理を楽しむ

家づくりについて調べていると、図書館でプロデュース会社の存在を知ったというSさん。さっそくプロデュース会社に連絡を取り、数名の建築家に会った中でもいちばん心に残ったのが、窓の取り方に特徴のある堀内雪さんの設計＆アイデアだったという。

「高台の土地に建てるので、周囲の景観を生かした住まいにしたかったんです」とSさん夫妻は振り返る。2階に上がると、コーナーに沿って設けられた大きな窓にまず目を奪われる。窓の向こうにゆつたりとした街並みが広がり、建物そのものが浮遊しているような感覚だ。「そんなに広くないリビングも視界が開けるので、実際の面積以上に広く感じられますね」と夫も絶賛する。さらに、リビングに続くデッキで空間をより外へと近づけた。デッキは出入りしやすく、子供の遊び場、家族の





この家が  
快適! 1  
な理由

パソコンも使える  
司令塔のようなキッチン

奥行き75cmの背面カウンターには、電話やパソコンを置いて、料理とこまごまとした雑事を同時進行。「メールチェックしたり、ネットでレシピを調べたり。パソコンがあると何かと便利です」。シンクの前に立つと、部屋全体とテラスが見渡せ、家族の様子も一目瞭然

家事をしていても気配を感じたいからキッチンは住まいの真ん中に



触れ合いスペースとして大活躍している。キッチンは、カウンターを広く取ったオープンスタイルを採用。部屋全体が見渡せるオープンキッチンは居心地がよく、料理や片付けも楽しくこなせるという。「それほど得意じゃなかつた料理も大好きになつて、最近はお菓子も手づくりするようになつたんですよ」と妻。家事が効率よくできるようになった分、時間にゆとりが生まれ、以前よりも家族とのコミュニケーションが取れるようになったという。間取りによつて変化が生まれたSさんのライフスタイル。のびのびと笑顔ではしゃいでいる子供たちの姿が、新居の快適さを物語つっていた。



(左)「ホテルのようなすっきりしたスペースにしたかった」という妻の要望で、白がベースの明るく清潔感のあるサニタリーに(右2点)洗面台や水栓金具もホテル仕様。丸い取っ手が縦に並ぶ建具の取っ手は、大人も子供も使いやすい堀内さんのデザイン



この家が  
快適! 2

暮らしに合わせて  
間取りが自由自在

白タイルですっきり仕上げた玄関ホール。1階の仕切りは省スペースのため引き戸を採用。子供室と予備室をつけたり、独立させて部屋をつくるなど、部屋の使い道に合わせてオープン、クローズが自在。「設計をつくり込み余白を残す」のは、設計者・堀内さんのモットーである



「洗面室と独立させたい」という希望から、階段下にトイレを配置。ここも窓を大きく取って明るく。簡易洗面ボウルをつけ、棚に小物を飾って温もりあるスペースになった

夫は黒、妻は白と色の好みがはつきり分かれていたというSさん夫婦。そこで、外壁を黒、内装を白でまとめることに。「結果的に、メリハリの利いたバランスの取れた住まいができたと思います」とSさん夫婦は新居の仕上がりに大満足の様子だ。設計については、基本的に任せだつたが、「寝室は寝るためにだけの機能でいい」「まだ子供が小さいので、今はほかの部屋とつなげて使えるようにしたい」とリクエストした。そこで、堀内さんはどの部屋にも引き戸を採用。「部屋をつなげて広くすることもできるし、閉じればゲストルームにも。目的に合わせて部屋がつくれるのがいいですね」。もうひとつリクエストしたのが庭。「小さな庭ですが、これも夢のひとつでした」と妻。現在、手づくりの花壇にバラが植えられている。「もっとたくさん植えて、家の周りをバラでいっぱいにしたい」とこれから夢を語ってくれた。

1階は引き戸を多用。  
フレキシブルに変更が可能

周囲の街並を見下ろす  
青空リビングが  
我が家との触れ合いスペース



この家が  
快適! 3  
な理由

大きな窓でも  
外の視線が気にならない

シックな印象の黒いガルバリウム鋼板とベイ松を組み合わせた外壁、シンプルな片流れ屋根を持つSさんの家。テラスの先に隣家があるが、屋根がテラスの下に位置するほど、かなりの傾斜地に建つ。「大きな窓を取っても、周囲の視線が気にならないところがいいですね」。駐車場の奥が庭



傾斜地ならではの景観が楽しめる  
大きな窓と広いデッキが自慢です



この家が  
快適! 4  
な理由

#### 見晴らしのいいデッキが大活躍

自動で角度を調節できるオーニング付きのウッドデッキの広さは、余裕のある約9畳大。フェンスを高めに設け、横板の間隔も狭くして安全面に配慮した。「子供と一緒に遊んだり、椅子に座ってくつろいだり、大活躍しています」

楽しい!  
持ちいい!  
が  
づく  
仕掛け

## 間取りの工夫、設備の配置で家事効率はグンとアップ!

ライフスタイルの多様化で、最近LDとキッチンをつなげた食を中心とした生活スタイルが定着している。

Sさんの家もまさに、キッチンをコアとした間取り。明るく眺めのいい2階に配したキッチンが部屋の一部のように存在しているのがポイントだ。「特に子育て期は、食事づくりの時間が長いので、キッチンのあり方によって、暮らしやすさに大きな差が出ます」(堀内さん)。

視線がワイドに広がる対面式を取り入れ、家族の様子が常に感じ取れるレイアウトに。また、カウンターに電話やパソコンを置くことで、調理だけでなく、家事コーナーとしての役割も果たしている。「家事は同時進行することで、時間がグンと節約できます。洗濯機を近くに配置するなど、キッチン周辺に家事機能をまとめて、効率アップにつなげました」。



0 90 180 270



快適 spot

### 可愛い雑貨は見せる収納で

リビング棚には、思い出の写真や雑貨、おもちゃなどをディスプレイ。「飾るもの替えただけで、手軽に部屋のイメージチェンジができるところも気に入っています」



家事ラク point

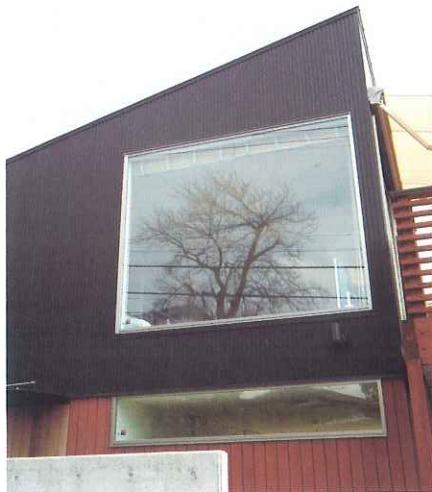
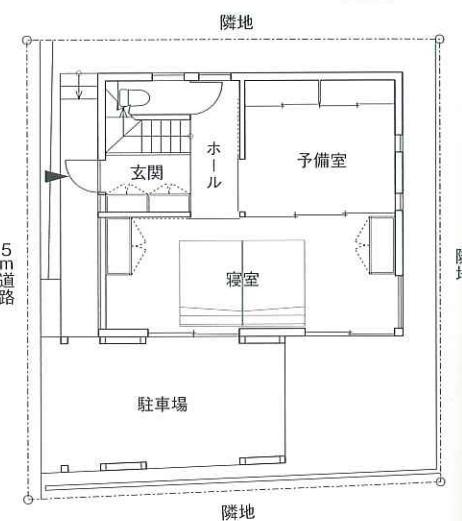
### キッチンに洗濯機が同居

冷蔵庫の隣の扉を開けると洗濯機がセットされている。扉を閉めると、違和感なくすっきり見える。浴室も近くにあり、キッチン周辺でほとんどの家事がこなせる。「あちこち動き回らずにすむので助かります」と妻

2F



1F



快適 spot

### 光と景色をたっぷり取り入れるコーナー窓

光と風の通り道となる大きな窓が自慢。西側はフィックス。ブラインドで光や景色が調整できる。「最初は、外から丸見えになりそうで心配したんですが、外から部屋の中って意外と見えないですね」。プライバシー面も快適だ



家事ラク point

### 2人でも余裕のゆったり通路

夫婦でキッチンに立つことも多いため、2人並んで作業できるよう通路幅を90cmと広めに取った。設備機器はシンプルなデザインでコストパフォーマンスの高いシステムキッチンを採用

## DATA

敷地面積 / 102.08m<sup>2</sup> (30.93坪)  
延床面積 / 81.56m<sup>2</sup> (24.72坪)  
1階 / 40.78m<sup>2</sup> (12.36坪)  
2階 / 40.78m<sup>2</sup> (12.36坪)  
用途地域 / 第1種低層住居専用地域  
建ぺい率 / 40%  
容積率 / 80%  
構造 / 木造軸組工法

本体工事費計 / 22,000,000  
3.3m<sup>2</sup>単価 / 890,000

竣工 / 2007年2月

#### MATERIAL

■外部仕上げ  
屋根 / ガルバリウム鋼板縦ハゼ葺き  
外壁 / ガルスパン15サイディング  
仕上げ、イペ縦張り

#### ■内部仕上げ

1階 床 / 無垢フローリング、タイル  
壁 / 塗装  
天井 / 塗装  
2階 床 / 無垢フローリング、ビニールタイル  
壁 / 砂藻土、タイル  
天井 / 塗装

#### INSTRUMENTS

厨房機器 / 松下電工  
衛生機器 / INAX

設計 / 堀内雪(スタジオCY)

担当 / 占部直人  
〒194-0211  
東京都町田市相原町787-2-W316

☎ 042-773-2247

施工 / 高政工務店

☎ 03-3417-6621

プロデュース / プロトハウス

撮影 / 葦沢明敏 取材・文 / 渡辺里佳